

平成
30年度
受賞者

大和高田市男女共同参画社会づくり表彰

第5回表彰者決定

団体の部

グループ
「さざなみ」



リスナーあつての活動

2020年4月に40周年を迎えるグループ「さざなみ」は、現在は12人のメンバーで活動しています。まちの情報を伝える「テープ高田」の編集は、メンバーが新聞などで面白いと思った記事やまちの出来事から取材先を見つけてます。祭を紹介する時なら、太鼓や参加者の声も音で拾い、情景描写も詳しく言葉にして、楽しいその場の雰囲気を感じられるように配慮します。

当初は抜粋して読み上げていた「声の広報誌」を、もれなく読み上げるようになったのは、「どの記事が必要か自分で決めたい」という音声情報聴取者（リスナー）からの声に応えたもの。あくまでもリスナーの立場を基準に考えた結果です。テープを作る時には朗読者以外の2人のメンバーが必ず聞いて読み間違いをチェック。写真の説明や表の数字などあらゆる情報を言葉にして伝えるように努力し、同音異義語は言葉によって説明するなど、リスナーに正しく伝わることに心を砕きます。リスナーの方とは、年に1回仲良く交流。いくつになってもやりたいことに挑戦する前向きな人も多いリスナーから学ぶことは多く、感想を寄せてくれたり、ミスを教えてもらったりすることが活動の励みになっています。

（表彰理由）

録音ボランティアグループとして長年にわたり、広報誌「やまとたかだ」に掲載されているすべての記事を読み上げ、また近隣の話題やイベント情報などをテープとCDに録音し、視覚障害者に無料で郵送されている。その音声情報は、広報誌の文字が小さくて見えにくいという人にも、本市ホームページの「声の広報誌」として活用されている。

音声情報の提供をおし、あらゆる人々が共に暮らしてゆける社会をめざし、本市の男女共同参画社会の実現に積極的に取り組まれた。

いきいき会社宣言事業所の部

従業員99人までの事業所

株式会社M.T.C

（エム・ティー・シー）

（表彰理由）

なら女性活躍推進倶楽部の会員にも登録して、人事評価制度を新たに導入し、男女関係なく平等な人事評価に取り組み「女性活躍推進宣言」を行っている。また、奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業として、短時間勤務や在宅勤務などの多様な働き方の推進、非正規労働者から正規労働者に登用する制度、職業能力開発推進者を選任し、労働者の職業能力開発・向上などに取り組んでいる。

女性幹部の登用を積極的に進め、生産管理部門のリーダーや品質管理部門で女性が活躍。これまでに4人の女性社員が大和高田商工会議所の優良従業員表彰を受けている。

従業員100人以上の事業所

株式会社寺田ポンプ製作所

（表彰理由）

社員の採用基準は、性別や国籍にかかわらず「やる気と能力」という代表の強い思いで、総合職の女性営業職採用を積極的に進めている。平成13年から導入している育児休業制度では、複数の女性の育児休業取得実績があり、休業後職場に復帰している。復帰後は、短時間勤務制度や半日有給休暇等の育児と仕事の両立支援を図っている。

セクシュアル・ハラスメントには男女2人を相談窓口担当として配置し対応窓口を明確にしている。働き方改革の取組みとして、通常業務は就業時間内に終わらせるよう、特に管理職の意識改革に取り組んで業務分担、残業の削減を進めている。

大和高田市男女共同参画社会づくり表彰とは
大和高田市男女共同参画推進条例（第17条）の規定に基づき、本市の男女共同参画社会の実現に積極的に取り組まれた個人・団体・事業所の功績をたたえ、市長表彰するものです。